

## 北里大学病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を行っています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	眼内レンズ挿入前後で眼球拡大率が変化するか否かを解明する後方視的研究(B21-178)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部眼科学 教授 庄司信行
他の研究機関および 各施設の研究責任者	該当なし
本研究の概要・背景・ 目的	目の中の写真を撮る光干渉断層計による検査では、模型眼といって標準的な目の形を想定して撮影が行われています。しかし、白内障の手術を行って人工の眼内レンズに置き換えられた場合、模型眼とはやや異なる設定になります。そこで、今回の研究では、眼内レンズ挿入前後で光干渉断層計を計測した方を対象に、眼球拡大率が変化するか否かを検討します。
調査データ該当期間	2019年11月1日から2021年10月31日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さま	上記期間内に白内障手術目的で当院に来院された方で光干渉断層計で眼底の写真を撮像した方
研究の方法 (使用する試料等)	2019年11月1日から2021年10月31日までの電子カルテに記載のある診療記録および検査データを利用します。具体的には、年齢、性別、現病歴、既往歴、手術日、眼内レンズの種類および度数、視力、屈折値、角膜曲率半径、眼軸長、前房深度、光干渉断層計の計測値、眼底写真になります。
試料/情報の他の研究 機関への提供および 提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は眼科学の研究費を使用します。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： <b>所属・職位：北里大学医学部眼科学・助教</b> <b>担当者：平澤一法(ひらさわかずのり)</b> <b>電話：042-778-7967</b>
備考	